

長崎県総合計画 みんなの未来図2030

基本理念

ながさきの誇りと希望を力に、みんなで夢あふれる未来をひらく

- (時代の潮流)
- ① 人口減少・少子高齢化の進行 ◀土木部
 - ② 価値観・ライフスタイルの多様化、多様性社会
 - ③ デジタル化・先端技術の進展 ◀土木部
 - ④ 気候変動、カーボンニュートラル社会の実現 ◀土木部
 - ⑤ グローバル化の更なる進展
 - ⑥ 国際情勢の複雑化と世界平和
 - ⑦ 災害の激甚化・頻発化、インフラの老朽化の進行 ◀土木部

5つの柱(上段)と10年後をめざす姿(下段)

1 こども

こどもたちが安全・安心に健やかに成長し、将来への希望を持ってその個性や能力を発揮できる多様な選択と活躍を可能とする社会を目指します

2 暮らし

多様な価値観や個性が尊重され、誰もが自分らしく人生100年時代を健康で安心して生き活きと暮らせる社会を目指します

3 しごと

国際情勢や気候変動、新しい時代に対応した産業の振興とともに、新たなサービスの創出や先端技術の社会実装を進め、地域経済の持続的発展を支える力強い産業を目指します

4 にぎわい

歴史や文化、自然、景観、豊かな食など人々を惹きつける多様な資源を有するポテンシャルを活かし、国内外から多様な人々が各地域に集う活力あふれる社会を目指します

5 まち

激甚化・頻発化する災害から県民の生命や財産を守り、将来にわたり生活や経済を支える安全・安心で持続可能なインフラを備えた魅力的な地域を目指します

長崎県総合計画における基本戦略と土木部の施策の位置づけ

土木部では、基本理念の実現のため、以下の柱・基本戦略のもと施策を積極的に展開し、より魅力的で活力あるたくましい長崎県づくりに取り組んでまいります。

※この表は長崎県総合計画(P11政策展開の基本方向)のうち、土木部に関係する部分を抜粋して掲載しています。

柱	基本戦略	施策(事業群●)	
1 こども	1 こどもたちの将来の可能性を広げ、挑戦を応援する	2 保育・教育施設等におけるこどもの安全の確保 ●こどもの交通安全確保に向けた通学路等の整備	⇒ P11(交通安全対策)
3 しごと	1 時代の変化に対応する力強い産業を創出する	6 地域の産業を共に支える外国人材の受け入れ・定着の促進 ●外国人材の地域における活躍	⇒ P36(担い手)
	2 誰もが活躍できる職場環境をつくる	2 職業生活における女性活躍の推進 ●女性が活躍できる場の拡大と男女がともに働きやすい環境づくり	⇒ P36(担い手)
4 にぎわい	1 地域の魅力で人を惹きつける	1 観光客の心をつかみ、選ばれる持続可能な観光の推進 ●付加価値の高い旅を提供する観光まちづくり	⇒ P37(インフラツーリズム)
	2 国内外とのネットワークを拡大する	1 道路・港湾・空港等のネットワークの充実 ●高規格道路ネットワークの形成 ●県民生活に密着した道路の整備による道路ネットワークの拡充 ●人流や物流、交流の拠点となる港湾・空港の整備	⇒ P5~10(みちづくり) P12~14(港湾整備)
5 まち	1 災害に強い県土をつくる	1 県民の暮らしと命を守る強靱な県土づくり ●災害に備えたインフラ施設の整備 ●持続可能なインフラメンテナンスの推進 ●持続可能な建設業に向けた担い手の確保	⇒ P5~8(高規格道路) P19~25(河川・ダム・土砂災害) P27(海岸高潮) P28(橋梁・みなとの耐震化) P29(建築物・住宅の耐震化) P33~35(インフラを守る) P36~39(担い手、インフラDX)
		2 災害などさまざまな危機から県民の命を守る体制づくり ●近年の災害を踏まえた総合的な防災、危機管理体制の構築	⇒ P26(盛土規制)
	2 活力にあふれた持続可能な地域をつくる	1 活力にあふれた都市・地域づくり ●活力にあふれた持続可能な都市の形成 ●市町や地域と連携した景観まちづくり ●都市機能や居住地の適正化による持続可能な市街地の形成 ●民間の創意工夫を活かした市街地整備	⇒ P9~10(道路整備) P12~14(港湾整備) P15・16(街路事業・景観) P17・18(住まいづくり)